

## 算数オンライン塾 3月13日の問題 解説

---

(1) Aの上りとBの下りの速さが同じです。

Aの静水の速さ－流速＝Bの静水時の速さ＋流速

ですから、Aの静水時の速さとBの静水時の速さの差の2倍が流速になっています。したがってAとBの静水時の分速の差は $36 \times 2 = 72$ m

(答え) 72m

(2)

$1728 \div 72 = 24$ 分ですからAはイ町まで24分かかりました。ということは帰りは16分で帰ってきたので、上りの速さ：下りの速さ＝2：3です。

静水時－36：静水時＋36＝2：3から

静水時＝180m

(答え) 180m

(3) アからイまで  $144 \times 24 = 3456$ m

Aの上りの速さは144mですからBの下りの速さも144mなので、Bの静水時の速さ108mで、Bの上りの速さは72m

$3456 \div 72 = 48$ 分ですから、Bがイ町に到着したとき、Aはア町を出発して8分たっています。

$3456 - 144 \times 8 = 3456 - 1152 = 2304$

$2304 \div (144 \times 2) = 8$ 分ですからAとBがすれ違うのはAがア町を折り返してから16分後。

$144 \times 16 = 2304$

(答え) 2304m